

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

サピオ稲荷山建設の際のいきさつを考慮しているのか 高橋ブラクソン久美子(無所属)



録画配信の
2次元コード

◆サピオ稲荷山について

譲渡する場合の条件は、また、取得に要した額に対して、それよりも低い額で譲渡する考えはないということでしょうか。

長寿健康部長 健康増進施設として機能を存続させることを最優先として、現行のサービス水準を低下させないような条件設定が必要である



サピオ稲荷山の
トレーニングルーム
HPより

と考えている。また、譲渡については、さまざまな方法もあることから、慎重に検討している。

◆住居表示をわかりやすく

同じ住所が多数ある地区や地域があるが、枝番号をつけ、同じ住所の解消を図るべきでは。

市民部長 郵便や宅配便の誤配が生じていることなどから、できる限り解消していくことが望ましいと考えている。枝番号の設定については、一定のルールづくりが必要であり、他市の状況も参考にしながら検討していきたい。

◆エンディングノートについて

エンディングノートの作成に対する市の考えは、また、狭山市版を作成しては。

長寿健康部長 残される家族にも副次的な効果をもたらすことが期待でき、本市でも作成し、機会を捉え、必要な方に配布している。

その他のテーマ▶公共施設 ▶障害者雇用 ▶市営住宅空き部屋対策

市民が望む東中跡地利用に・危険なブロック塀の排除を 望月 高志(日本共産党)



録画配信の
2次元コード

◆入間川地区中学校統廃合検討協議会

①入間川地区中学校統廃合検討協議会の提言はどのように尊重されるのか。

②避難所はどの程度の規模を想定しているか。

総合政策部長 ①統廃合検討協議会からの提言を受け、跡地の利活用の基本的な考え方の中で、地域供用ゾーンの設置や緊急避難場所の機能の

確保を位置づけた。東中学校跡地の利活用について、具体的な検討を行う東中学校跡地利活用検討協議会でも、統廃合検討協議会からの提言を可能な限り踏まえながら、改めて最良な利活用を検討していく。

②指定緊急避難場所に位置づけられていることや地域からの要望もあり、災害時の緊急避難場所としての機能を確保する。収容人数や面積は、今後、跡地の利活用に関する基本方針を策定する中で検討していくため、現時点では具体的な数字を示すことは難しい。

◆使いやすい補助制度を

危険なブロック塀をなくすための補助金設置に対する考えは。

都市建設部長 危険なブロック塀などを撤去したり、撤去後に新たな塀を設置したりする場合に補助金を交付する制度を設けるため、整備を進めている。



その他のテーマ▶東中学校跡地利活用検討協議会

通級指導教室がより多くの児童生徒に活用されるために 綿貫 伸子(公明党)



録画配信の
2次元コード

◆発達障害がある児童生徒への支援

通級指導教室の指導の効果は。

学校教育部長 例えば情緒障害の児童生徒は、支援指導により相手や場に応じたコミュニケーションや気持ちを落ち着ける手段を学び、望ましい人間関係を築くことができるようになってきている。通級指導教員と通常学級担任、保護者が連携をとりながら、児童生徒のよりよい成



通級指導教室は
個別指導が中心

長につながるよう取り組んでいく。

◆個に応じた特別支援教育の充実

通級指導教室で個別に教育的支援を受けている児童生徒は、対象者の1割にも満たない。この実態に対しての教育委員会の見解は。

学校教育部長 就学相談を充実させ、教育のニーズを的確に捉え、障害の状況と児童生徒に応じた教育支援が行えるよう取り組んでいく。

◆地域福祉の力で、ひきこもり者などを支援

ひきこもり者の社会復帰のための居場所や中間準備就労施設を設置する考えは。

福祉こども部長 元気プラザ内のコミュニティカフェでは、社会復帰のための就労体験だけでなく、家庭以外の居場所としての機能も果たしている。社会福祉協議会では無料職業紹介所を開設し、企業に対して就労が難しい方の就労支援について協力を依頼している。

健康社会を築く

加賀谷 勉(公明党)



録画配信の
2次元コード

◆小中学校におけるがん教育の取り組みは

①がんへの理解を深め、命の尊さを学ぶ「がん教育」は重要だと考えるが、当市の取り組みは。

②「がんについて取り扱うものとする」と明記された、新学習指導要領に対応した取り組みは。

学校教育部長 ①小・中学校ともに、保健の授業の中でがんについて学習している。小学校では、



健康診断は
定期的に受けましょう

健康や命の大切さに対する関心を持ち、適切な生活習慣を身につけ、健康に留意した生活を送れる児童の育成を目指している。

中学校では、がんを防ぐための方法、がん患者に対する理解や支援方法を学んでいる。自分の健康の保持・増進だけでなく、家族や友人の健康を支えることの重要性に対する理解を深めさせ、地域社会の健康を支えることにも貢献できる人材の育成を目指している。

②中学校の保健体育科の年間指導計画の中にがん教育を位置づけ、がんに対する理解を深められるよう指導していく。

現在においても、教科書のがんに関する記述にのっとり、がん教育を学校保健計画に位置づけて取り組んでいる学校もある。

新学習指導要領への移行期にあたって、すべての学校が学校保健計画にがん教育を位置づけるよう、各校への働きかけを行っていきたいと考えている。

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご確認ください。議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線333